

# 立川市第3次総合戦略の概要

## 第1章 総合戦略の策定にあたって P3～6

第1章は、策定の背景、目的、位置づけ、計画期間を記載しています。「第3次総合戦略」では、「第5次長期総合計画」と整合を図り、国の動向にも留意しながら策定しています。

### 策定の背景

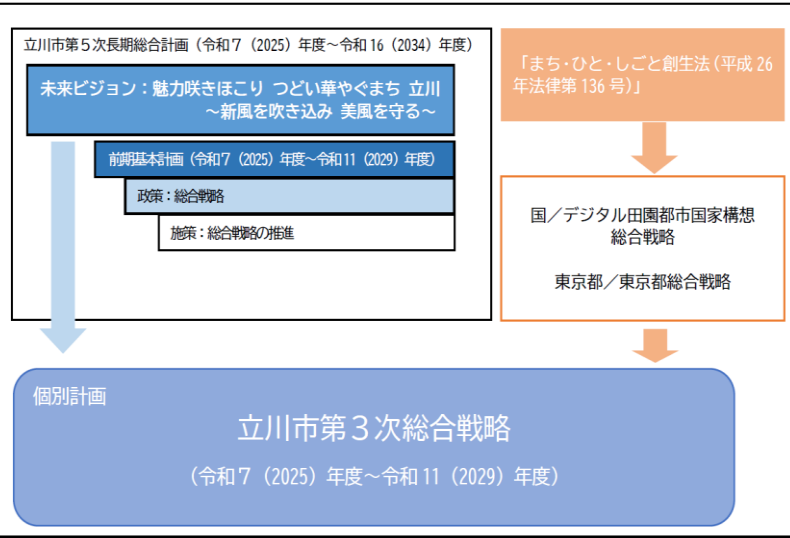
- 急速な少子高齢化に対応し、人口減少へ歯止めをかけることを目的とした「まち・ひと・しごと創生法」〔平成26（2014）年〕
- デジタル田園都市国家構想総合戦略〔令和4（2022）年策定〕

### 策定目的

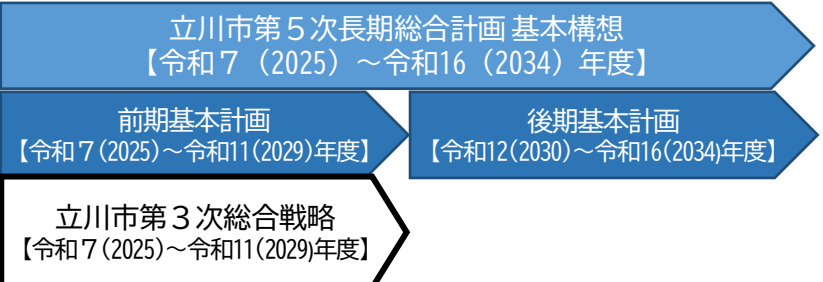
地域の「人口問題」に関しデジタルの力を活用しながら施策を展開し、持続可能な地域を形成していく

### 計画の位置づけ

第5次長期総合計画前期基本計画の中の人口減少対策や地方創生に関連する施策（基本事業）を分野横断的に相互に連携させながら構成し直し、戦略的に推進するための計画



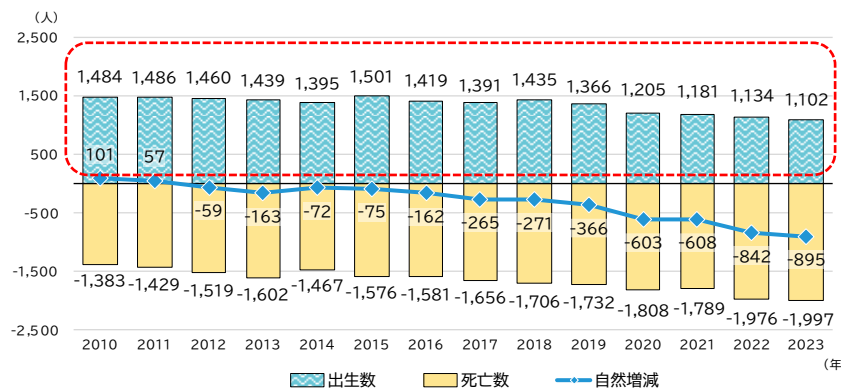
### 計画期間



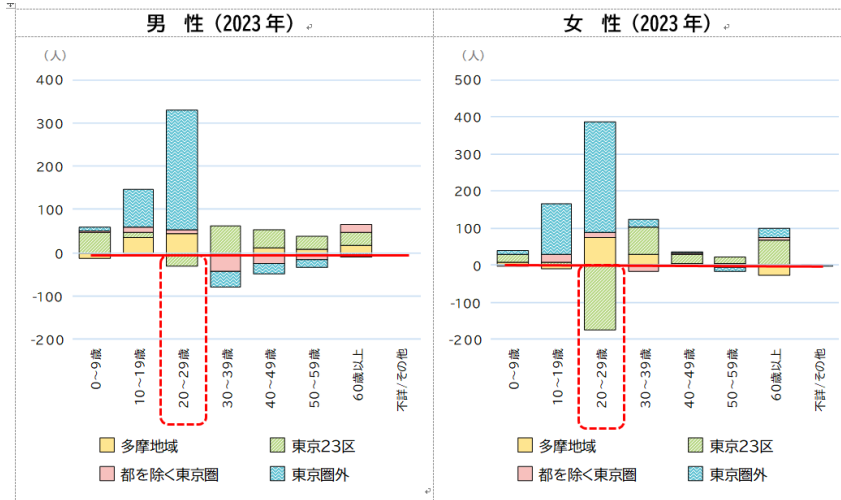
## 第2章 総合戦略を取り巻く状況 P7～18

第2章は、計画策定に係る本市を取り巻く状況を示しています。

出生数の減少に歯止めがかからず、少子化が加速している



20歳代後半から40歳代の転入増がある一方で、20歳代の23区への転出増が続いている



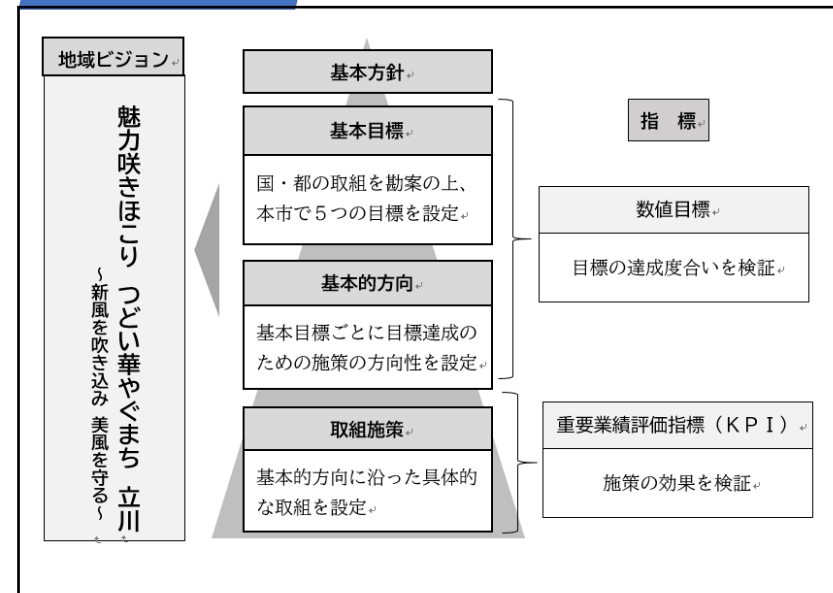
### 本市の課題

- 出生数の減少が拡大し、『少子化』が加速
- 若者世代の転入が必ずしも自然増につながっていない

## 第3章 総合戦略の構成と基本目標 P19～20

第3章は、計画の構成と5つの基本目標を示しています。

### 計画の構成



### 地域ビジョンと基本目標

総合戦略の「地域ビジョン」＝基本構想の「未来ビジョン」

未来ビジョン …立川市がめざす10年後のまちの姿です。

魅力咲きほこり つどい華やぐまち 立川  
 ～新風を吹き込み 美風を守る～

### 【基本方針】

引き続き立川の魅力を向上させつつ、人を呼び込み、デジタルの力を活用しながら、**若者世代が立川で結婚し、生み育て、住み続けたいくなるまちへ変革し、持続可能なまちとしていく**

### 基本目標

- 1 多様な産業の集積を生かし、仕事をつくる
- 2 まちの魅力を創造・発信し、多様な主体と連携することにより人の流れをつくる
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 4 安全・安心で、快適に暮らし続けられる地域をつくる
- 5 デジタルにより市民サービスの利便性を高める

基本目標1 多様な産業の集積を生かし、仕事をつくる

◆数値目標◆

成果指標	基準値	目標値
法人市民税の納税義務者数	7,279社	7,640社
個人市民税の納税義務者数 (所得割)	96,178人	102,090人

【基本的方向】

- 関係機関との協力と連携を一層進めることにより、まちの魅力を高め、人が集い、雇用が創出される環境をつくる。
- デジタルの力を活用しながら、多様な産業の集積を生かした地域経済の活性化やイノベーションの創出を推進し、働きたい方が仕事を探しやすいまち、創業を目指す方が挑戦しやすいまちをつくる。ほか

【主な取組施策】

- ① 地域経済の活性化
- ② 創業や事業承継への支援と就労機会の創出 ほか

基本目標4 安全・安心で、快適に暮らし続けられる地域をつくる

◆数値目標◆

成果指標	基準値	目標値
社会増減数(再掲)	1,160人	1,160人以上
人口千人当たりの刑法犯 認知件数	8.71件	6.0件

【基本的方向】

- 連携と協働により防犯・防災・減災の活動に取り組み、安全・安心に過ごすことができるまちをつくる。
- 生活の利便性と豊かな自然環境緑が調和している地域の強みを生かし、快適に暮らせるまちをつくる。ほか

【主な取組施策】

- ① 防犯対策の推進
- ② 地域公共交通計画の展開 ほか

基本目標2 まちの魅力を創造・発信し、多様な主体と連携することにより人の流れをつくる

◆数値目標◆

成果指標	基準値	目標値
社会増減数	1,160人	1,160人以上
本市を来訪した国内旅行者及び 外国人旅行者数	12,846,300人	19,200,000人

【基本的方向】

- 交通の結節点としての地域特性を踏まえ、周辺自治体や民間事業者、関係機関などと連携・協力して地域の魅力を高める。
- 地域の魅力や価値をデジタルの力を活用しながら積極的に発信。 ほか

【主な取組施策】

- ① 観光素材の発掘・創出・認知向上
- ② JR立川駅周辺地域におけるエリアマネジメントの推進 ほか

基本目標5 デジタルにより市民サービスの利便性を高める

◆数値目標◆

成果指標	基準値	目標値
行政手続のオンライン化率	3.40%	100%

【基本的方向】

- デジタルデバイド(情報格差)の解消に努めながら、市民サービスの向上、行政の効率化に寄与するデジタル技術を積極的に導入することにより、利便性の高まりを実感できるまちをつくる。 ほか

【主な取組施策】

- ① DXの推進による市民サービス向上と業務効率化の推進
- ② 市民の視点に立った手続きの推進 ほか

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

◆数値目標◆

成果指標	基準値	目標値
年少人口数	21,194人	20,042人以上
合計特殊出生率	1.07	R11年の 都の値を上回る水準
出生数	1,102人	1,102人以上

【基本的方向】

- 多様な価値観・考え方を尊重することを前提として、自治体・関係機関と連携しながら、希望に応じて地域で結婚・出産・子育てができる環境をつくる。
- デジタルの力を活用しながら、安心して出産や子育てができる環境を整え、子育て世代に選ばれる地域をつくる。 ほか

【主な取組施策】

- ① 安心して出産・子育てができる環境整備
- ② 保育・幼児教育施設の運営支援と保護者負担の軽減 ほか

第5章 総合戦略の推進体制 P51

1. 推進体制
2. 進行管理

